

(平成30年10月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	10月の総入荷量は、天候不順や台風等、生育に不利な条件であったものの前年同月並みであった。総取扱金額は、前月から続く不安定な入荷により高値で推移したため前年同月比で20%上回った。 11月は、野菜では、聖護院だいこんや大かぶ、海老いも等の秋冬野菜に加え、春菊やはくさい、菌茸類等の鍋商材の入荷が増加する。また、果実では、みかん類は早生種が、りんご類はサン富士が主力となり、柿類は刀根・平核無柿に替わって富有柿やアンプ柿等の入荷が増え、あまおう等のいちご類の入荷が始まる。 11月以降も、夏季の天候不順や台風の影響により、不安定な入荷や品質の低下が予想される。
野 菜	野菜全般の入荷量は前年同月並みであったが、単価は天候不順や台風の影響により不安定な入荷となり、多くの品目において高値で推移したため23%上回った。 根菜類の入荷量は長だいこんの入荷量増加が影響し前年同月比で6%上回ったが、単価は加工業者及び量販店からの需要が高かったため45%上回った。 葉菜類の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は44%上回った。 果菜類の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は27%上回った。 土物類の入荷量はばれいしょやたまねぎの入荷量増加が影響し前年同月比で8%上回ったが、単価は不安定な入荷により高値で推移したため16%上回った。
果 実	果実全般の入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は8%上回った。 かんきつ類の入荷量は極早生みかん等の入荷量増加が影響し、前年同月比で9%上回ったが、単価は前年同月並みであった。 りんご類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は大玉傾向で高品質のものが多かったため8%上回った。

	柿類の入荷量は前年同月比で１０％下回り、単価は１６％上回った。 ぶどう類の入荷量は前年同月比で３１％下回り、単価は３４％上回った。 メロン類の入荷量は前年同月比で５％下回り、単価は１２％上回った。
--	---

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長だいこん	北海道，石川，岩手を中心に入荷された。入荷量は良好な天候により順調に生育したため前年同月比で２１％上回ったが，単価は加工業者及び量販店からの需要が高かったため２３％上回った。
西洋にんじん	北海道を中心に中国からも入荷された。入荷量は前年同月比で２２％下回り，単価は１８１％上回った。
【葉菜類】 はくさい	長野を中心に茨城などからも入荷された。入荷量は前年同月比で８％下回り，単価は８４％上回った。
キャベツ	長野，群馬を中心に茨城，滋賀からも入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は加工業者及び量販店からの需要が高かったため４８％上回った。
ほうれんそう	岐阜を中心に茨城，群馬，鳥取，福岡，京都などからも入荷された。入荷量は前年同月比で７％下回り，単価は２１％上回った。
レタス	長野，茨城，兵庫から入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は加工業者及び量販店からの需要が高かったため６７％上回った。
【果菜類】 きゅうり	北海道，福岡，高知，宮崎，滋賀から入荷された。入荷量は産地における作付面積の増加などにより前年同月比で１２％上回ったが，単価は天候不順や台風の影響により不安定な入荷となり高値で推移したため１９％上回った。

なす	岡山，高知，熊本，福岡を中心に京都などからも入荷された。入荷量は前年同月比で１２％下回り，単価は４８％上回った。
とまと	北海道，岐阜，熊本，福岡を中心に京都からも入荷された。入荷量は前年同月比で４％下回り，単価は１５％上回った。
ピーマン	大分，茨城を中心に宮崎，高知からも入荷された。入荷量は前年同月比で７％下回り，単価は６０％上回った。
【土物類】	
ばれいしょ (メイクイン含む)	北海道を中心に入荷された。入荷量は産地からの出荷時期が早まったため前年同月比で１４％上回ったが，単価は大玉階級が高値で推移したため１７％上回った。
たまねぎ	北海道を中心に兵庫からも入荷された。入荷量は兵庫県で天候に恵まれ豊作となったため前年同月比で６％上回ったが，単価は北海道産の不作等により全体的に高値で推移したため２８％上回った。
【その他野菜】	
松茸	長野，和歌山，中国などから入荷された。入荷量は前年同月比で３４％上回り，単価は２９％下回った。
栗	京都，愛媛を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で５２％下回り，単価は３９％上回った。

主要品目（果実）	市況の概況
極早生みかん	和歌山，福岡，熊本，香川から入荷された。入荷量は産地からの出荷時期が早まったため前年同月比で９％上回ったが，単価は前年同月並みであった。
津軽 （サン津軽含む）	青森から入荷された。入荷量は前月の入荷量が多かったため前年同月比で３０％下回ったが，単価は前年同月並みであった。
富士	青森，岩手から入荷された。入荷量は産地からの出荷時期が早まったことと大玉傾向であったため前年同月比で１２％上回ったが，単価は高品質のものが多かったため４％上回った。
富有柿	福岡，奈良，京都から入荷された。入荷量は前年同月比で２１％上回り，単価は１４％下回った。
刀根柿・平核無柿	和歌山，福井，奈良から入荷された。入荷量は前年同月比で１４％下回り，単価は２１％上回った。
巨峰	長野から入荷された。入荷量は前年同月比で６７％下回り，単価は３０％上回った。
アールスメロン	静岡，茨城から入荷された。入荷量は好天の影響により大玉傾向となったため前年同月比で２７％上回ったが，単価は前年同月並みであった。